2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月７日

上場会社名　高砂香料工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4914　　URL　https://www.takasago.com/
代表者（役職名）代表取締役社長　　（氏名）桝村　聡
問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部長　　（氏名）平田　裕康　　（TEL）03-5744-0523
配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	57,943	4.5	3,948	△1.7	4,017	△28.3	2,833	△27.3
2025年３月期第１四半期	55,459	14.3	4,018	655.3	5,600	167.8	3,897	281.8

（注）包括利益　2026年３月期第１四半期　△660百万円（　－%）　2025年３月期第１四半期　8,418百万円（154.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2026年３月期第１四半期	145.37	－
2025年３月期第１四半期	200.13	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	250,580	142,350	56.0
2025年３月期	262,174	146,394	55.0

（参考）自己資本　2026年３月期第１四半期　140,329百万円　　2025年３月期　144,203百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2025年３月期	－	80.00	－	160.00	240.00
2026年３月期	－				
2026年３月期（予想）		120.00	－	24.00	－

（注１）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

（注２）　2025年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき５株の割合をもって分割する予定です。上記2026年３月期（予想）については、第２四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しています。年間の配当予想については、当該株式分割の実施により単純合計ができないため表示しておりません。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は240円です。

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	230,000	0.3	12,500	△18.5	13,000	△15.1	11,700	△12.2	120.10

（注１）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

（注２）2026年３月期の連結業績予想における１株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の１株当たり当期純利益は、600.48円となります。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　：　有

新規　　1社（社名）　高砂香料（張家港）有限公司　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	20,152,397株	2025年３月期	20,152,397株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	662,130株	2025年３月期	661,966株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	19,490,349株	2025年３月期１Ｑ	19,473,600株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きもみられるものの、緩やかに回復しました。

海外経済につきましては、各国の通商政策等の影響を受けて一部に弱めの動きもみられるものの、総じて緩やかに成長しました。今後のわが国経済の見通しにつきましては、長期化するウクライナ侵攻や中東情勢等の地政学リスク、中国における景気低迷、米国の通商政策や海外の経済・物価動向等を背景として不確実性はきわめて高く、為替市場の動向や経済への影響についても十分注視する必要があります。

香料業界においては、世界経済の成長に合わせる形で、全体として堅調に推移しました。競合他社との競争環境は厳しい状況が続いておりますが、市場としては、中国や東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米でも底堅い成長が見込まれます。

このような中、当社グループは「人にやさしく、環境にやさしく」をスローガンとする『Vision 2040』のもと、中期経営計画『New Global Plan-2（NGP-2）』（2024-2026年度）を推進してまいりました。

当第１四半期連結累計期間の売上高は、57,943百万円（前年同四半期比4.5％増）、営業利益は3,948百万円（前年同四半期比1.7％減）、経常利益は4,017百万円（前年同四半期比28.3％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,833百万円（前年同四半期比27.3％減）となりました。

部門別では、フレーバー部門は、シンガポール子会社において飲料向けが好調に推移し、売上高は31,982百万円（前年同四半期比7.0％増）、営業利益は2,445百万円（前年同四半期比106.8％増）となりました。フレグランス部門は、衣料用洗剤・柔軟剤向けやヘアケア用品向け等が好調に推移し、売上高は17,947百万円（前年同四半期比3.0％増）、営業利益は329百万円（前年同四半期比32.2％増）となりました。アロマイングリディエンツ部門は、スペイン子会社においてスペシャリティ品が好調に推移したものの、当社で減収となり、売上高は4,131百万円（前年同四半期比0.5％減）、営業利益は1,026百万円（前年同四半期比3.4％減）となりました。ファインケミカル部門は、医薬品中間体が低調に推移したことにより、売上高は3,530百万円（前年同四半期比3.3％減）、営業損失は149百万円（前年同四半期は営業利益1,211百万円）となりました。その他不動産部門は、売上高は351百万円（前年同四半期比0.5％減）、営業利益は296百万円（前年同四半期比5.2％減）となりました。

セグメントにつきましては、日本は、当社のフレーバー部門が堅調に推移したものの、ファインケミカル部門が低調に推移し、売上高は20,275百万円（前年同四半期比4.5％増）、営業利益は888百万円（前年同四半期比57.2％減）となりました。米州は、米国子会社においてフレグランス部門、フレーバー部門が低調に推移し、売上高は14,964百万円（前年同四半期比5.4％減）、営業利益は548百万円（前年同四半期比42.9％減）となりました。欧州は、スペイン子会社が好調に推移し、売上高は10,019百万円（前年同四半期比3.2％増）、営業利益は756百万円（前年同四半期比97.2％増）となりました。アジアは、シンガポール子会社においてフレーバー部門が好調に推移し、売上高は12,683百万円（前年同四半期比20.5％増）、営業利益は1,727百万円（前年同四半期比162.0％増）となりました。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して11,593百万円減少し、250,580百万円となりました。主なものは、現金及び預金の減少22,112百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して7,549百万円減少し、108,229百万円となりました。主なものは、短期借入金の減少8,275百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して4,043百万円減少し、142,350百万円となりました。主なものは、為替換算調整勘定の減少3,355百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年５月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,590	13,477
受取手形及び売掛金	50,384	54,448
電子記録債権	2,442	2,947
商品及び製品	31,700	31,862
仕掛品	164	162
原材料及び貯蔵品	29,328	29,374
その他	5,607	5,936
貸倒引当金	△201	△187
流動資産合計	155,016	138,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,246	31,947
その他（純額）	37,835	45,153
有形固定資産合計	71,081	77,100
無形固定資産	4,922	5,126
投資その他の資産		
投資有価証券	23,204	22,691
その他	8,428	8,112
貸倒引当金	△479	△472
投資その他の資産合計	31,152	30,331
固定資産合計	107,157	112,558
資産合計	262,174	250,580

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,884	21,085
短期借入金	31,978	23,702
1年内返済予定の長期借入金	6,535	6,959
未払法人税等	2,875	1,542
賞与引当金	2,269	1,182
役員賞与引当金	61	16
その他	14,770	15,069
流動負債合計	80,375	69,557
固定負債		
長期借入金	19,554	22,797
役員退職慰労引当金	18	5
訴訟損失引当金	470	525
退職給付に係る負債	9,911	9,956
その他	5,449	5,387
固定負債合計	35,404	38,672
負債合計	115,779	108,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,412	8,412
利益剰余金	101,014	100,729
自己株式	△1,614	△1,615
株主資本合計	117,061	116,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,125	9,877
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	16,261	12,906
退職給付に係る調整累計額	758	769
その他の包括利益累計額合計	27,141	23,554
非支配株主持分	2,191	2,020
純資産合計	146,394	142,350
負債純資産合計	262,174	250,580

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
売上高	55,459	57,943
売上原価	36,365	38,453
売上総利益	19,093	19,489
販売費及び一般管理費	15,075	15,541
営業利益	4,018	3,948
営業外収益		
受取利息	32	22
受取配当金	253	267
持分法による投資利益	19	79
為替差益	1,354	－
その他	100	144
営業外収益合計	1,760	514
営業外費用		
支払利息	154	148
為替差損	－	276
その他	23	19
営業外費用合計	177	445
経常利益	5,600	4,017
特別利益		
固定資産売却益	2	5
投資有価証券売却益	79	－
特別利益合計	81	5
特別損失		
固定資産処分損	18	10
投資有価証券評価損	1	－
訴訟損失引当金繰入額	65	62
特別損失合計	86	73
税金等調整前四半期純利益	5,596	3,950
法人税、住民税及び事業税	1,290	567
法人税等調整額	344	352
法人税等合計	1,635	919
四半期純利益	3,961	3,030
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	197
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,897	2,833

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
四半期純利益	3,961	3,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	758	△248
繰延ヘッジ損益	0	5
為替換算調整勘定	3,526	△3,282
退職給付に係る調整額	14	10
持分法適用会社に対する持分相当額	158	△176
その他の包括利益合計	4,456	△3,690
四半期包括利益	8,418	△660
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,274	△753
非支配株主に係る四半期包括利益	143	93

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自 2024年４月１日　至 2024年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高							
香料事業　（注）３	19,044	15,826	9,707	10,527	55,105	－	55,105
顧客との契約から生じる収益	19,044	15,826	9,707	10,527	55,105	－	55,105
その他の収益　（注）４	353	－	－	－	353	－	353
外部顧客への売上高	19,398	15,826	9,707	10,527	55,459	－	55,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,392	152	932	97	6,574	△6,574	－
計	24,790	15,978	10,640	10,624	62,033	△6,574	55,459
セグメント利益	2,074	959	383	659	4,077	△58	4,018

（注）１．セグメント利益の調整額△58百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額138百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△86百万円、その他△110百万円であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエンツ、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

４．その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自 2025年４月１日　至 2025年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高							
香料事業　（注）３	19,923	14,964	10,019	12,683	57,591	－	57,591
顧客との契約から生じる収益	19,923	14,964	10,019	12,683	57,591	－	57,591
その他の収益　（注）４	351	－	－	－	351	－	351
外部顧客への売上高	20,275	14,964	10,019	12,683	57,943	－	57,943
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,016	174	1,000	143	5,334	△5,334	－
計	24,291	15,138	11,020	12,826	63,277	△5,334	57,943
セグメント利益	888	548	756	1,727	3,921	27	3,948

（注）１．セグメント利益の調整額27百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額129百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額０百万円、その他△102百万円であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエンツ、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

４．その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間（自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間（自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
減価償却費	1,981百万円	2,018百万円